

2003 . 1

白石区民のページ page

白石区インターネットホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>
白石区民公式サイト「shiroishi.org」
<http://www.shiroishi.org/>

「自分たちが学びたいと思うことを、多くの人たちと一緒に学んでいきたい」。この思いを胸に生涯学習講座の企画に力を注ぐ人たちがいる。平成十三年十月、市民の生涯学習を支援するとともに、ボランティア同士の仲間意識を育てることを目的に発足した「ちえりあ学習ボランティア」、略称「ちえボラ」もその一つだ。札幌市生涯学習総合センター「ちえりあ」で年間約八十講座開催されている「さっぽろ市民カレッジ」のうち、六講座の企画・運営を担っている。山崎さんは、発足当初から代表を務めるちえボラの大黒柱。「何かを得るにも一人じやつまらないし、世界も広がらない。大勢で活動したい」という思いが彼の原動力となっている。講座をテレビや新聞などでも取り上げてもらうと報道機関へのPR活動を行うほか、生涯学習センターとの連絡調整や月一回の全体会議、役員会を開催するなど数多くの役割をこなす。ちえボラには、現在、五十人が登録。環境、教育、健康福祉、郷土学などのテーマ別に六つのグループが、それぞれ年間一講座を担当する。一講座の企画に費やす期間は約半年。「いかに魅力的で参加しやすい講座にするか」ということを念頭に、テーマ、講師の選定、開講の時間帯など、さまざまな視点からじっくり

何気ない出会いや経験すべてが生涯学習になる。楽しくてやめられないですね。

ちえりあ学習ボランティア代表

今月の

人

山崎 信之さん (六九)

(東札幌2条5丁目在住)



考える。だが、その思いとは裏腹に、定員に満たない講座もあり、市民ニーズの把握の難しさを痛感しながら、さまざまな工夫を重ね続けているという。「何気ない出会いや経験すべてが生涯学習の一つになるはず。もっと多くの人に気軽に足を運んでもらえるようにしたいですね」。平成七年に発生した阪神大震災をきっかけに、都市防災について考えるようになったという山崎さん。「いつか防災について多くの人と一緒に学ぶ場を作ってみたい」と思い続けているという。今の仲間とともに、その思いが実現する日も近いのではないだろうか。

編集 白石区役所総務企画課広聴係
☎003-8612
札幌市白石区本郷通3丁目北1-1
☎861-2400 内線224
FAX860-5236